

① 学習指導案

プログラム	No. 02 「これはどこだ?探してみようまちパーツ」
単元名 (全10時間)	これはどこだ?さがしてみよう金橋パーツ
学習のねらい	・昨年度までの地域学習を活かし、普段見慣れた景観に遊びの要素を取り入れた活動を展開し、まちを構成する素材の良さやおもしろさに関心をもたせる。
学習内容	1 昨年の取り組み(まちたんけん)を振り返る。 2 見慣れた景色に意外なおもしろさがあることに気づく。 3 他の友だちと協力をしながら探す。 4 見つけたところの写真を自分なりにプレゼンテーションする。 5 自分や友だちの発見のよさに気づく。 ※学校編と地域編
参考資料	まちづくり事例資料
準備品	デジタルカメラ・タブレット・マジック・ワークシート・バインダー等
実施場所等	校区・教室

学習の流れ


時間	学習活動	教師の指導	評価
1	・3年生の時のまちたんけんをふり返ろう 〈学校編〉 ・写真を見ながらどこか考える。 ・カメラの使い方や撮影の手順を知る。	・昨年の写真を掲示しながら活動を思い出させる ・学校内で撮った部分(パーツ)の写真を提示しクイズをする。 ・撮影の手順とカメラを扱うときの注意点を指導する。	活動の意欲
1	・前時をふり返り、自分たちでクイズ作成に取り組む。 ・写真撮影 ・クイズづくり	・グループ分けの指示	課題追求能力
1	・〈金橋小学校編〉クイズ大会をする。	・機器(タブレット)等の操作補助をする。	表現力
1	・自分や友だちの発見のよさに気づく。 ・感想を出し合い、課題をみ	・地域へつながるようによいところを褒めて意欲をもたせる。	自己評価力







	つける。		
	〈地域編〉		
2	<ul style="list-style-type: none"> グループ毎におもしろそうな場所を探しに行く。 見つけたものの写真を撮ったり、白地図に印をつけたりして記録する。 	<ul style="list-style-type: none"> 注意事項の確認。 	課題追求能力
2	<ul style="list-style-type: none"> 撮影した写真をもとに、クイズ大会の準備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 他のグループと重なりはないか確認をする。 表現の仕方を工夫させる。 	表現力
2	<ul style="list-style-type: none"> クイズ大会をしよう。 	<ul style="list-style-type: none"> 他の学年または、地域の人を対象にする。 	表現力
1	<ul style="list-style-type: none"> ふり返りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> クイズ大会をして、何がわかったか、よかったか、新しい発見があれば発表させる。 子どもたちのがんばったところや、視点の面白かったところ等を紹介して、言葉がけで評価する。 	自己評価力

<留意点>

② 事業実施報告書詳細

学校名 檀原市立金橋小学校

時間数	場所	概要	活動記録 (写真)	対象者の反応
1	学校内	学校内にあるものをタブレットで写真を撮る。 。		普段何気なく見ているものでも、改めて見つめるいい機会になったようである。
1	教室	ロイロノートを使って班でクイズを作る。 クイズを出し合う。 (学校内バージョン)		3クラス混ざってクイズを出し合うことで、他のクラスの子たちとの関わりもあり、意欲的にクイズに参加していた。
2	校区内	校区内にあるものを撮影しに行く。		積極的に活動できていた。 新たな発見もあったようである。

2	教室	参観日のクイズ大会に向けて班でクイズを作る。		
1	教室	参観日に「ここはどこだ！？金橋探偵団～どこの場所なのか見つけよう～」クイズ大会をする。		参観ではお家の方にもクイズを投げかけたりしていた。お家の方も「あ～！」とクイズの答えに頷いている様子があった。
1	運動公園	自分たちの校区にある運動公園へ撮影に行く。	  	
1	教室	班でクイズを作る。	 	

				
1	教室	3クラス混合でクイズ大会をする。 「金橋探偵団」のまとめをする。	   	クイズ大会は回数を重ねてきたので、クイズの出し方も自分たちで工夫したものも多かった。

③ 実施内容について

(1) 実施にあたり工夫した点

無意識のまま眺めていた景観のなかに、まちを構成する素材のおもしろさに気付き、タブレットを使って写真を撮り、タブレットのロイロノートの機能を使ってクイズを作ることにした。

(2) 実施にあたり苦労した点

外にタブレットを持っていったので、落とさないように指導をし、かばんに入れるなど工夫はしたが心配はあった。

(3) 児童の反応

普段何気なく見ている景観のなかには、おもしろい素材があったり、意外な発見があったりして、立ち止まってじっくり見ることができた。自分たちが知っているものでも、ある一部分だけを映し出されると、分からないことが多く、新たな気づきがあった。

どんな写真を撮るのか、どんなクイズを作るのか、班で協力し意欲的に取り組んでいた。参観で行ったクイズ大会では、保護者の方も「あ〜」と改めて気づいておられる姿もあった。

(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

クイズ大会では3クラス混合で行うことで、自分のクラスの子どもたちだけではなく、他のクラスの子どもたちの様子を知る良い機会になった。私たち教師も子どもたちとクイズをすることで、新たな発見があり、身近にあるものを改めてじっくり見ることができた。

(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕

この取組を通して、自分たちの学校にあるものや自分たちの校区にあるものに気付くことができた。

この取組が終わっても、周りの景観に目を向け、季節や時間による変化に気付いてくれたらと思う。そして、自分たちが住むこの地域をもっと好きになって大切にしていってほしいと願う。